

富山大学から地域のみなさまへ

Tom⁴⁵

特集

TOMIDAI LIFE
見てみよう・聞いてみよう！



医学部 看護学科
光岡 咲季

富山大学広報誌
トムズプレス |
Tom's Press
Summer
2018
Vol.45

伝統的産業を学ぶ

芸術文化学部には、鋳物の街、高岡の伝統的産業技術を学ぶ4つの授業があります。生型鋳造、蝋型鋳造、そして原型製作と込型鋳造です。今の季節、ちょうど込型鋳造の最中で、学生たちは土まみれになりながら鋳型作りに励んでいます。高岡の鋳物産業は分業制で一つの製品が出来上がるまでに原型屋、鋳物屋、仕上げ屋、着色屋というように役割が分かれていますが、この授業では、それらの全てを体験します。学生自身がデザインした粘土原型製作から始まり、鋳造、仕上げ、着色に至るまで、約4か月掛けて取り組みます。キャンパスにある鋳造室は昔ながらの土を敷き詰めた施設で、通称、土間と呼ばれています。土埃が多い環境ですが、防塵マスクを着用して衛生対策もバッチリです。土を練り、鉄棒を叩き、沢山の工程と細かい作業とで苦労が多い技法ですが、慣れない手つきながらも丁寧に作業を進めつつ、ものづくりの本質を体感していきます。

(芸術文化学部/准教授 清水克朗)



TOM'S GALLERY

- 01 長い工程の出発点、粘土原型づくり
- 02 錫物土も自ら調整して鋳型を作ります
- 03 土の感触に夢中です
- 04 土で形を写します
- 05 補強の鉄棒を叩いて鋳型の形に合わせます

富山大学広報誌 トムズプレス

発行日：平成30年7月11日

発行：国立大学法人 富山大学

編集：トムズプレス専門部会

- 菊池 万里 大学院理工学研究部(理学) 教授
- 赤尾 千波 人文学部 教授
- 南部 寿則 大学院医学薬学研究部(薬学) 准教授
- 内藤 裕孝 芸術文化学部 講師
- 小泉 桂一 和漢医薬学総合研究所 准教授
- 河野 哲也 大学院理工学研究部(都市デザイン) 准教授

問合せ先：富山大学 総務部 総務・広報課

〒930-8555 富山市五福3190

TEL 076-445-6028

FAX 076-445-6063

E-mail kouhou@u-toyama.ac.jp

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

Tom's Press はインターネットでもご覧いただけます。

本誌は、富山大学構内などで無料配布しています。
郵送を希望される方は、住所・氏名を明記の上、
メール又は、はがきでお申し込みください。
※お知らせいただいた個人情報は、本誌の発送以外には
使いいません。

本誌は、年4回、3ヶ月毎に発行します。
ご意見、ご要望をお聞かせください。
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
環境に配慮した紙と植物油インクを使用しています。



無断転載はご遠慮ください。

印刷・製本 株式会社チューエツ

ISSN 1880-6678

Cover Story

みおか さき
“光岡 咲季” 医学部看護学科3年・富山県出身

富山大学医学部看護学科で学ぶ光岡咲季さん。
幼少の頃(表紙写真下)不安な気持ちで行った病院で、
看護師さんに掛けられた笑顔に心からほっとしたそう。それ以来、将来看護師になることを目標にここまで来ている。祖父母が病気に苦しむ様子も目の当たりにして、彼女は心理ケアや緩和ケアに興味を持った。医学科や薬学科の学生とともに和漢医薬学を学ぶ珍しい環境にも惹かれ、地元の富山大学に進学した。自分が幼少の頃掛けられた笑顔のように、記憶に残る看護師になりたいと話す彼女は、日々笑顔でいることを心がけているという。取材中も笑顔が絶えず、穏やかで優しげなその雰囲気から、未来の彼女の仕事ぶりが伝わってくるような気がした。

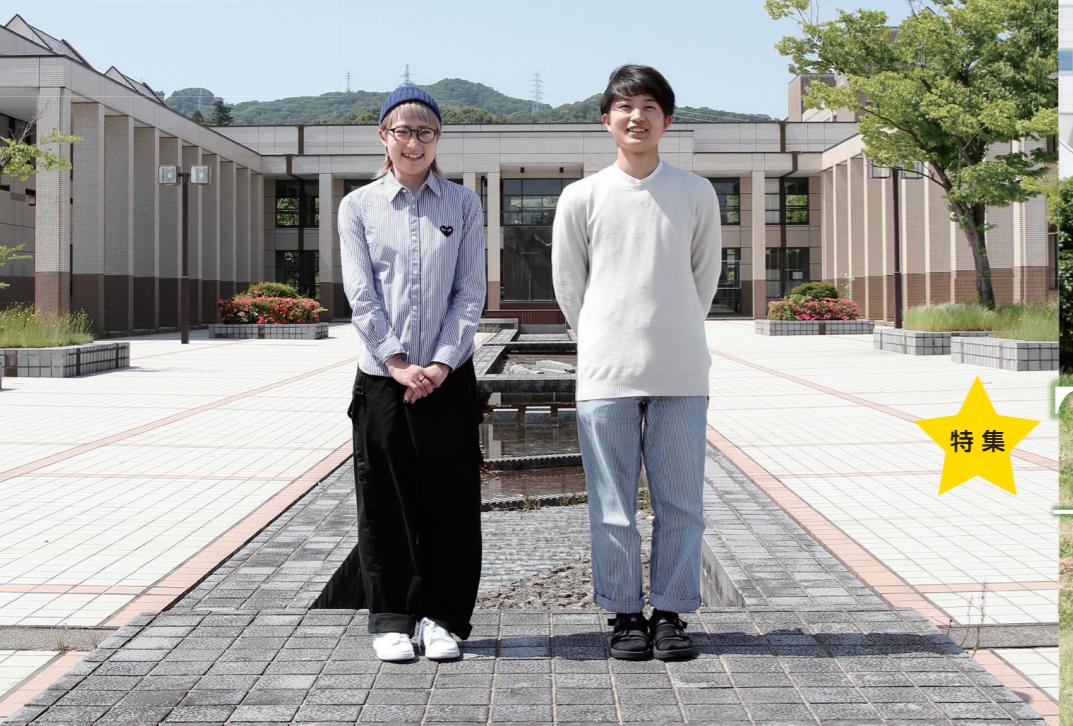
表紙・インタビュー担当／奥川夏音 戸井田夏子
撮影／戸井田夏子 (すべて芸術文化学部生)
表紙監修／芸術文化学部准教授 渡邊雅志



TAKAOKA

高岡キャンパス

★芸術文化学部



特集

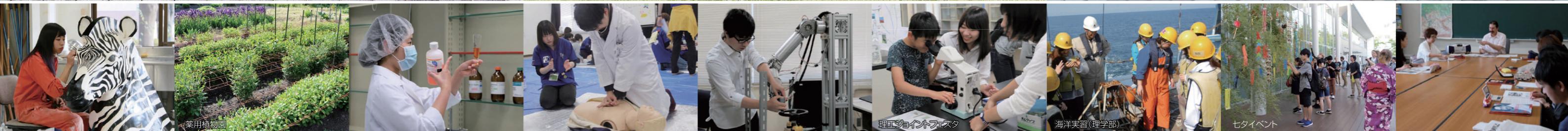
SUGITANI

杉谷キャンパス

★医学部
★薬学部

TOMIDAI LIFE

イメージしてみてください。
富山大学に入学したら、どんな大学生活を過ごすのだろう?
気になる授業、サークル、一人暮らしなど、
センパイたちのリアルなキャンパスライフを大公開します!



Q3

将来の夢、目標は?

- ★患者さんや医療従事者に信頼される薬剤師。(薬学部4年)
- ★中学校の数学教師。数学嫌いな生徒を数学好きに変えたい。(理学部3年)
- ★富山県の小学校教諭。(人間発達科学部2年)
- ★院に進み、ロボットの制御を専門的に学びたい。(工学部3年)
- ★自分自身がメディアとなるクリエイター。(芸術文化学部3年)
- ★活躍の場を世界に広げたい。(都市デザイン学部1年)
- ★語学力を活かして、海外の方と関わる仕事を。(人文学部4年)

Q2

他の大学にはない魅力は?

- ★漢方や薬品を取り上げた授業があり、実際にそれらを用いて実験や効能を学び、医療の現場でも活かせる。(医学部2年)
- ★一般教養に、富山を知り、学ぶ多彩な科目がある。(経済学部3年)
- ★晴れた日に五福キャンパスから眺める立山連峰。(人文学部4年)
- ★富山県は日本のほぼ真ん中。全国各地の学生がいて面白い。(理学部3年)
- ★先生方は面倒見がよく、学びも生活も全力でサポートしてくれる。(人間発達科学部2年)
- ★アクティブラーニングを取り入れた授業。(工学部3年)
- ★他キャンパスと合同で行われる一般教養の授業。異分野の講義を通して視野が広がり、他学部の友人も増えた。(都市デザイナー1年)
- ★「どこかゆる〜い雰囲気」(これが最高!)。(芸術文化学部3年)
- ★24時間使える医薬学図書館。(薬学部4年)



金屋町祭市inさまのこ
(芸術文化学部)

Q1 富大を選んだ決め手は?

先輩に聞きました!

- ★富山は、地方問題に積極的なアプローチをしているまち。都市計画を学ぶ上でとても魅力的。(都市デザイン学部1年)
- ★「薬売り」で有名な富山で薬を学べることに魅力を感じたから。(薬学部4年)

- ★海や山など、自然が豊か。勉強に集中できる環境。(工学部3年)
- ★入りたいと思った部活動があった!。(理学部2年)
- ★地元の大学という安心感。(人文学部4年)
- ★公務員試験に必要な法律が学べる。(経済学部3年)
- ★学部内で横断的に学べる。地域プロジェクトが豊富。(芸術文化学部3年)
- ★海や山など、自然が豊か。勉強に集中できる環境。(工学部3年)
- ★入りたいと思った部活動があった!。(理学部2年)
- ★地元の大学という安心感。(人文学部4年)
- ★公務員試験に必要な法律が学べる。(経済学部3年)
- ★学部内で横断的に学べる。地域プロジェクトが豊富。(芸術文化学部3年)
- ★海や山など、自然が豊か。勉強に集中できる環境。(工学部3年)
- ★入りたいと思った部活動があった!。(理学部2年)
- ★地元の大学という安心感。(人文学部4年)
- ★公務員試験に必要な法律が学べる。(経済学部3年)
- ★学部内で横断的に学べる。地域プロジェクトが豊富。(芸術文化学部3年)



GOFUKU

五福キャンパス

★人文学部
★人間発達科学部
★経済学部
★理学部
★工学部
★都市デザイン学部



経済学部経営法学科を選んだのは、法律だけでなく、経済や経営の基礎を身につけることができるからです。ゼミではイタイタイ病をはじめとする公害問題を研究している。また一般教養では日本海学や富山の祭りなどを学ぶ科目があるのも富山大学ならではだと思います。山梨出身の私は、富山のことを学び、ずっと富山にいたいと思うようになりました。

大学は、自分の好きな分野を深く学ぶことができます。勉強だけでなく、様々な人と関わったりしながら、好きなこともたくさんでき、自分を深めることができると感じます。自分のやりたいことをじっくり考えて進路選択してください。



- before** 新聞は見るだけ、ニュースも聞き流していました。
↓
after 法律の観点を身につけると、ニュース解説なども興味深く見られるようになりました。



法律に興味を持ったきっかけは、刑事ドラマ「相棒」でした。

経済学部

富山大学には9つの学部があります。なかには、「こんなことやってるの!?」という研究もあって、なかなかオモシロイことになっているのです。

人文学部



五福キャンパスはアットホーム。他学部との交流も盛んです。

大学で一番の経験はフランスへの語学留学です。ピスというほりべたをくつづける挨拶には戸惑いましたが、いろんな国の友達ができ、「ミニゴニケーション」を深めることができます。ふだん、フランス語を話す機会はなかなかないと思いますが、フランス人のネイティブの先生の授業はとても勉強になりました。明るくてお茶目な先生が大好きです。私は富山出身ですが、富大は全国各地から来ている学生が想像以上に多く、それぞれの地元の話を聞くのも楽しいですね。現在の富山大学は積極的に新しい取り組みをしている時期だと感じるので、皆さんも今までになかった挑戦ができるのではないかでしょうか。



- before** 引っ込み思案で積極性に欠けるタイプ。
↓
after 留学経験のおかげでアクティブに。ひとり旅だって余裕で行けます!



富大に「かるた部」がある！ 実は、これも志望理由の一つでした。

理学部

夢は、中学校の数学教師。教えるために理論から学びたいと思い、富山大学理学部を選びました。大学の数学は高校と違う点が多くあります、今までと違った見方や考え方を学ぶどんどん面白くなります。理学部で毎年開催している「サイエンスフェスティバル」では、2年間、折り紙ブースを担当。今年はブース長を務めることになりました。子ども達に喜んでもらえる企画を考えるのはとても楽しいです！



- before** ピアノにふれる機会はほぼなく、人前で弾くこともなかった。
↓
after 小学校の朝の会で、ピアノを弾きながら楽しく歌っています♪



富大に「かるた部」がある！ 実は、これも志望理由の一つでした。



- before** 家事は一切親任せ…。
↓
after 洗濯しながら料理したりと、効率的に家事がこなせるようになりました。



一緒に頑張ろうという空気感が、学部全体にあふれています。

人間発達科学部

小学校教諭の養成を目指す「学校教育コース」は、教育現場で学ぶ機会が豊富にあるのが特長で、教諭を目指す他大学の友人からも「富大はいいなあ」というやましい言葉がされるほどです。



- before** ピアノにふれる機会はほぼなく、人前で弾くこともなかった。
↓
after 小学校の朝の会で、ピアノを弾きながら楽しく歌っています♪



富大に「かるた部」がある！ 実は、これも志望理由の一つでした。



- before** 家事は一切親任せ…。
↓
after 洗濯しながら料理したりと、効率的に家事がこなせるようになりました。



特集 見てみよう・聞いてみよう!

医学部

サークル、部活動、留学、旅行。
ぜひ、高校ではできない貴重な体験を!

看護学科といふことで男性が少なく、入学者は非常に不安を感じていましたが、先輩もクラスメイトもフレンドリーで面白いばかりです。高校生の皆さんに紹介したいのは、生命科学といふ授業です。身体を細胞レベルで学んだり、ネズミを解剖して臓器の様子を観察したりします。1年生の時は一般教養の授業がほとんどでしたが、2年生以降は看護に関する授業が多くなり、実習も始まります。

私は現在陸上競技部に所属しています。大学では多くの部活動、サークルが存在します。課外活動は大学生生活を楽しむ大切な要素なので、ぜひどこかに所属することをオススメします。



before 高校生の頃の私
親に生活を支えてもらい、それが当たり前だと思っていた。

after 大学生の私
一人暮らしを始めてから、生活のことなど一つひとつを考えて行動するようになりました。



看護学科 2年 松浦 克拓さん

医学部

工学部を選んだきっかけは、オープンキャンパスでした。

ロボットプロジェクトに参加しています。不器用で壊し屋タイプの私ですが、授業で学べないことや他の学科のことも学べるので楽しみながら取り組んでいます。好きな授業は、ものづくりの基礎となる「製図」。細部まで手書きするのは大変ですが、完成了時の喜びはひとしお。この経験を積み重ねながら、介護ロボットを手掛けるのが夢です。

入学のきっかけはオープンキャンパス。理学部か工学部か迷ったのですが、ものづくりに興味があったので工学部を選びました。皆さんも、ネットの情報だけでなく、実際に大学を見て、学生の声を聞いて進路を決めてほしいなと思います。



before 高校生の頃の私
ファッショやメイクには、どちらかというと無頓着なタイプ。

after 大学生の私
友達とアウトレットに出かけたり、ファッショを楽しみたいと思うように。



機械知能システム工学科 3年 小林 由美さん

工学部

サークル、部活動、留学、旅行。
ぜひ、高校ではできない貴重な体験を!

看護学科といふことで男性が少なく、入学者は非常に不安を感じていましたが、先輩もクラスメイトもフレンドリーで面白いばかりです。高校生の皆さんに紹介したいのは、生命科学といふ授業です。身体を細胞レベルで学んだり、ネズミを解剖して臓器の様子を観察したりします。1年生の時は一般教養の授業がほとんどでしたが、2年生以降は看護に関する授業が多くなり、実習も始まります。

私は現在陸上競技部に所属しています。大学では多くの部活動、サークルが存在します。課外活動は大学生生活を楽しむ大切な要素なので、ぜひどこかに所属することをオススメします。



before 高校生の頃の私
親に生活を支えてもらい、それが当たり前だと思っていた。

after 大学生の私
一人暮らしを始めてから、生活のことなど一つひとつを考えて行動するようになりました。



薬学科 4年 小林 亜実さん

薬学部

北海道から沖縄まで、出身者は様々。
交友の幅が広がります。

有機合成の研究を通して、薬の成分になる化合物を探索しています。座学よりも実験器具を使っている方が好きですね。薬剤師の夢を叶えるために毎日多くの講義や研究をこなしています。高校生のときはイメージしていた自由な大学生活とは違いましたが、とても充実しています。

大学受験は自分の将来を決める最も重要な分岐点だと思います。妥協せず、目標に向かって努力すれば、必ず夢に近づけます。私はそう思いながら、日々勉強に励んでいます。

富山でしかできないことをしようと思ったら、部活はウイングサーフィン。晴れた日、立山眺めながら風を受けるのは最高に気持ちいいですよ。



before 高校生の頃の私
一人で新しいところに飛び込むなんて考えられない。

after 大学生の私
交友の幅が広がり、行動も前向きになりました。

新しい学部、新しい教養教育。
富山大学は、どんどん進化しています。

好きなのは、大学内を飛び出し、まちの中で都市デザインを学ぶ「まちなか授業」と、大学コンソーシアム富山が行っている商店街課題解決プロジェクト。都市問題に最前線で関わっている方の講義、問題意識を持つまちを歩くフィールド学習やフレゼンテーションなど、自分の視野が広がっていくことに面白さを感じます。一般教養では美術や音楽、映像学び、感性を育む授業もあるんですね。芸術系、医学系など異分野の講義が受けられるのも富山大学の特長。景観やまちづくりに活かせることがたくさんあると思います。

将来は、人口・貧困・交通環境といった膨大な課題を抱える発展途上国で、自分の力がどうまで活かせるか、挑戦してみたいです!



before 高校生の頃の私
「都市計画」にしか興味がなかった…。

after 大学生の私
教養教育の授業がとても面白く、視野がグンと広がりました。



都市・交通デザイン工学科 1年 鈴木 志歩さん

都市デザイン学部



Q5 センパイ、部活やサークルは どんな感じですか？

学習・研究ばかりでなく、クラブ・サークル活動も大学生活の重要な要素。
体育会系、文化系それぞれたくさんのクラブ・サークルがあり、
他学部の学生との交流も楽しみです。

ガイア自然学校 とやまGリーダーの会

3年 寺沢 宙さん

私たちちは、幼稚・小学生とアウトドア活動をしています。団体は2018年で11年目を迎えNPO法人として県に認証されました。森林探検、釣り、シュノーケリング、カヌーにスキー！五感を通して自然や人と関わる中で自分自身も成長できるサークルです。大学生活はたった4年！一生モノの仲間との出会いをGAIAで！！



フィルハーモニー管弦楽団

2年 飯塚 駿雅さん 2年 竹花 靖孝さん

僕たちの属する富大フィルはオーケストラのサークルで、魅力を簡潔に言うと「音楽と共に様々な時代を楽しめる！」多くの人が憧れを抱いたことがあるであろう弦楽器を奏でることが出来る」の2つです。運動部だった僕たちも弦楽器に憧れた一人でした(笑)

弦・管・打楽器で奏でるハーモニーの奥深さをあなたものぞいてみませんか？



よさこい部TNC

3年 谷口 太一さん

私たちは高岡市を中心に活動するよさこいサークルです。県内では唯一の大学生のよさこいチームで振り・衣装・曲、全て自分たちで制作しています。よさこいは街の道路やステージで鳴子両手に踊り祭りを楽しむものです。様々な学部の学生や地域の人との交流も魅力の一つ。

夏に開催される「よさこいとやま」での受賞を目指し日々練習に励んでいます。



ウインドサーフィン部

2年 大沼 逸美さん

ウインドサーフィンはサーフィンとヨットを合わせたスポーツです。風がある時は30km/hのスピードで海面を滑走します！

その疾走感や自然との一体感は他のスポーツでは味わうことができません！今はそれぞれの目標に向けて毎週土曜日に活動しています。



五福キャンパス

〈体育系団体〉

- ACJ-IWA(バレーボール)
- CHESQA(フットサル)
- Craps(バスケットボール)
- FIGHTERS(サッカー)
- FLAPPER(バドミントン)
- HARD(テニス)
- SNOW BOARD ADDICT(スノーボード)
- SWISH(バスケットボール)
- アーチェリー部
- 合氣道部
- アイスホッケー部
- アウトドアスポーツ部
- アメリカンフットボール部
- オリエンテーリング部
- 空手道部
- 基礎スキースクール
ほか

〈文化系団体〉

- Digital Art Club
- FDC(民族舞踊)
- MEETS(ボランティア)
- MMS(軽音楽)
- Multi activity players
- Partners(国際交流)
- Team PEACE(児童交換ボランティア)
- アカペラサークル
- アマチュア無線部
- イラスト同好会
- 裏千家茶道教室
- 園芸部
- ガイア自然学校とやまGリーダーの会
- 合唱団
- 教職学生サークル「おわら」
ほか

杉谷キャンパス

〈体育系団体〉

- ITFテコンドー部
- ウインドサーフィン部
- FSC(フォークソング)
- MEETS(ボランティア)
- MMS(軽音楽)
- 女子軟式野球部
- Partners(国際交流)
- Team PEACE(児童交換ボランティア)
- アカペラサークル
- アマチュア無線部
- イラスト同好会
- 裏千家茶道教室
- 園芸部
- ガイア自然学校とやまGリーダーの会
- 合唱団
- 教職学生サークル「おわら」
ほか

高岡キャンパス

〈体育系団体〉

- 弓道部
- バドミントン部
- 硬式テニス部
- ゴルフ部
- 山岳部
- 女子軟式野球部
- 弓道部
- 競技スキー部
- 競技ダンス部
- アマチュア無線部
- イラスト同好会
- 剣道部
- サッカー部
- 準硬式野球部
- 女子バスケットボール部
- 女子バレーボール部
- ESS(English Speaking Society)
- 囲碁・将棋部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- 茶道部



Q3 センパイ、富大の学びって面白いですか？

芸術文化学部



やりたいことは何でもできる！
それが、芸術文化学部の魅力です。

地域再生プロジェクトに関心があった私は、たまたま目にした記事で芸文が高岡市の商店街復興に参画していることを知り、強く心惹かれました。大好きな志の輔師匠の出身県だったことも決め手になり、東京から富山へ来ることに。

毎年開催されている「たかおか落語祭り」

の告知デザインを担当させてもらったり、

万葉線70周年記念マークに私のデザイン

が採用されたり、やりたいことは何でもや

らせてもらっています。芸文の魅力は、この

「やりたいことは何でもできる！」にある

といつも過言ではありません。

受験生の皆さん、肩の力を抜いて頑張って

ください。高岡キャンパスで待っていますよ。



before 音楽は好きなもの(70~80年代のパンクロック)しか
高校生の頃の私 聴かない！

after アイドル系、アニソン、何でも聴く、
大学生の私 というか受け入れられるようになりました。

学生寮・ひとり暮らしの ライフスタイル



「個」が守られている快適な寮です。

理学部 数学科4年 西田 純也さん

新樹寮を選んだ理由は、家賃の安さ！ 場所も五福キャンパスと杉谷キャンパスの中間に、緑豊かな環境です。プライバシーを尊重した一人部屋にはベッドや机、ミニキッチン、バス、トイレ、冷蔵庫やエアコン、ネット環境も備わっているので、すぐに生活できます。

寮といっても一人暮らしですから、自己管理は欠かせません。朝は6時に起きて、食事を作るようにしています。弁当も作るんですよ。最近、近くにカフェができたので、散歩がてらコーヒーを飲みにいくのが楽しみです。

1ヶ月の生活費は？	
【収入】	
仕送り	50,000円
バイト	30,000円
合計	80,000円
【支出】	
家賃	20,000円
(光熱費・ネット代込)	
食費	25,000円
交際費	15,000円
携帯代	10,000円
生活用品	3,000円
その他	5,000円
貯金	2,000円
合計	80,000円

1ヶ月の生活費は？	
【収入】	
アルバイト代	14,000円
仕送り	90,000円
合計	104,000円
【支出】	
家賃	40,000円
光熱費	12,000円
食費	32,000円
雑費	12,000円
部活動費	8,000円
合計	104,000円

Q4 センパイ、毎日の生活、どうしてますか？



生活費はExcelで管理しています。

工学部 工学科機械工学コース1年 山下 樹さん

何もかも一人でやらなくちゃいけないので、不安でした。特に食事。でも、家庭科が好きだったんです。実は。それに工学部ですから、ものづくりにも興味があるので何とかなるものです。料理本を買いましたが、表示はたいてい4人分なので、1人分に換算しながら調味料もさっちり測っています。生活費はバイトと仕送りで何とか。水筒に飲み物を入れて持っていくなど節約に努め、お金の管理にはExcelを使っています。

アドバイスするとしたら、契約書はしっかり読むこと。まずはそこからですね。

1ヶ月の生活費は？	
【収入】	
アルバイト代	14,000円
仕送り	90,000円
合計	104,000円
【支出】	
家賃	40,000円
光熱費	12,000円
食費	32,000円
雑費	12,000円
部活動費	8,000円
合計	104,000円

薬学部

田村科学技術振興財団寄附講義「薬学経済」開講

薬学部では、4月20日から8月3日まで全15回にわたり、田村科学技術振興財団の支援を受けて、寄附講義「薬学経済」を開講しています。この講義は今年で12回目を迎え、薬学部OBらが講師となり、医薬品業界の現状や課題などを多角的に解説します。一般参加も可能です。第1回目は田村良枝財団理事長の挨拶の後、稻田裕彦救急薬品工業社長による講義があり、薬学部の学生ら約80人が、異分野融合からのイノベーションの必要性について学びました。



田村良枝財団理事長 稲田裕彦救急薬品工業社長

医学部

富山大学の医学教育が国際基準に適合と認定

本学医学部は、医学教育分野別認証評価を受け、国際基準に適合していると認定されました。分野別認証評価は、日本医学教育評価機構が世界医学教育連盟の国際基準に準拠して審査を実施しているものです。審査では、医学部の教育プログラムや管理運営などの72項目について評価がなされました。また、最新の知識と技能、および、高い倫理観と人間性を備えた医師・医学者を育てるために、教職員が熱意をもって教育を行っている点が高く評価されました。



医学部医師キャリアパス創造センターの関係職員

人間発達科学部

美術館における子ども向けワークショップ「とみだい☆ぺけぺけアートショップ」開催

子どもとのふれあい体験「美術館子どもワークショップ運営コース」の学生が、地域の美術館等で鑑賞と表現を結びつけたワークショップを企画・実施しています。このワークショップでは、大人にはない子どもの自由な作品の見方・感じ方を学生たちが支えることで、子どもたちが心を許しながらのびのびと表現をしていきます。今年度の第1回目は、6月23日に五福キャンパス内図工室で開催されました。昨年度は、富山県美術館、南砺市立福光美術館、富山市童牛人記念美術館で企画を行い、のべ707人の子どもたちが参加しました。



昨年9月に南砺市立福光美術館で実施した「ぼく・わたしの花鳥風月」「カンタンはんかでムナカタに挑戦」の様子

人文学部

性の多様性について学び、ともに考える「とやまレインボーデイ・やわカフェ」を開催

5月19日、多様な性のあり方(セクシュアリティ)について学ぶ講習会が五福キャンパスで開かれました。富山県の新しい男女共同参画計画に「性的少数者の人権の尊重」が盛り込まれるなど、県内でも関心が高まっていることを受け、林夏生准教授が一般向けに初めて開催したものです。性の多様性、性的少数者の人たちの悩み、自治体・国の対応などについての解説に、約30人が熱心に耳を傾けていました。



富山大学 OPEN CAMPUS 2018

オープンキャンパス

GOFUKU
五福キャンパス
8/3 (金)
工学部・都市デザイン学部
8/4 (土)
理学部・工学部・都市デザイン学部
8/8 (水)
人文学部・人間発達科学部・経済学部

SUGITANI
杉谷キャンパス
7/15 (日)
薬学部
8/7 (火)
医学部 医学科

TAKAOKA
高岡キャンパス
8/4 (土)
芸術文化学部
8/8 (水)
医学部 看護学科

事前申し込み必須!!!
当日参加をお断りする可能性があります。

お問い合わせ
富山大学 学務部 入試課 | 富山大学ウェブサイト
TEL 076-445-6100 | <https://www.u-toyama.ac.jp/>



芸術文化学部

芸文ギャラリーにて「Gift 10」を開催

「Gift 10」は、富山大学芸術文化学部2年生対象授業「クラフトデザイン」授業成果展。「GIFT」を取り組むデザインの授業です。誰もが知っている身近な事象“GIFT”から様々な価値観を探り、デザインをする上で最も重要な“何をつくるべきか”という“デザインをする理由”を見つけ出します。

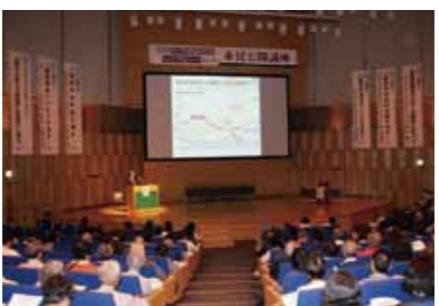
本展の作品を通して、“もの”的価値とは違う“気持ち”的価値に改めて気づき、デザインの楽しさを伝える展覧会となりました。

会場には、作品のアイデアスケッチや試作モデルが同時に展示され、試行錯誤の様子が伺えた。
「シュガーベール」／山本里佳子／紅茶に浮かべて楽しむ砂糖の提案。縁起のいい和柄モチーフ。

附属病院

包括的脳卒中センター 市民公開講座を開催

6月17日に富山大学附属病院包括的脳卒中センター市民公開講座を開催しました。附属病院では、4月1日に包括的脳卒中センターを開設し、超急性期治療から回復期リハビリまで包括的に治療を行えるようにしました。公開講座には312名が参加し、包括的脳卒中センターの医師・スタッフによる講演やパネルディスカッションが行われました。参加者は、脳卒中に対する正しい知識、日常生活で行う正しい予防法などを学びました。



理学部

たくさん雪掘りました!—立山積雪調査2018実施—

4月21日から23日にかけて、「立山・室堂平 積雪調査2018」を実施しました。この積雪調査は、毎年4月中旬に標高2,450mの立山・室堂平において、本学理学部(島田瓦准教授、青木一真教授)が中心となり、半年間降り積もった雪を科学的に調べる名物調査。今年も、地球科学科の学生や様々な教育・研究機関の研究者50名以上で雪を掘りました。今年の立山・室堂平の積雪深は、6m58cm(4月22日現在)と例年並みか少し多めでした。

雪を3cmごとにサンプリングする学生
雪の中で講義を行う島田准教授

都市デザイン学部

都市デザイン学部、スタート!

4月2日、本学9番目の学部として新設された都市デザイン学部の銘板の除幕式が実施され、教職員ら約70人が新学部の発足を祝いました。銘板は都市デザイン学部が入る棟の前に設置され、遠藤俊郎学長や渡邊了学部長によって除幕されました。都市デザイン学部は、地球システム科学科、都市・交通デザイン学科、材料デザイン工学科の3学科で構成されており、「都市」を安心安全で快適なものにデザインすると共に、持続可能な地域を実現することを目指します。

課題発表会の様子
新入生合宿研修の参加者

経済学部

大学院経済学研究科にて第10回MBA講座を実施

北陸銀行との共催による富山大学オープンクラス「MBA講座 北陸地域経済の活性化と地域イノベーション戦略」が、4月21日から7月7日まで全7回にわたり開講されました。北陸銀行行員や本学教授、県内外の経営者や実務家が講師を務め、一般市民や大学院生約60人が、北陸地域経済の活性化へ向けた取組みと課題について学びました。本講座は2009年から毎年実施しており、10周年となる本年度は、初回に、北陸銀行の山崎康史常務執行役員と本学の鈴木基史理事・副学長による記念の講演会がありました。

経済学部 松井隆幸教授
株式会社北陸銀行常務執行役員 山崎康史様

工学部

平成30年度新入生合宿研修を実施

4月20日(金)及び21日(土)の両日、工学部工学科知能情報工学科では、学生同士や教職員との親睦を深め、また学修のモチベーションを高めるため、新入生合宿研修を実施しました。初日は、富山村田製作所を見学後、国立立山青少年自然の家において研修課題に取り組みました。2日目に開催された課題発表会では、各班の代表者が発表し、質疑応答の際には活発な意見交換が展開されました。

課題発表会の様子
新入生合宿研修の参加者

放射光で原子・分子の変化は？ 反応を制御する方法を模索

高速で直進する電子が、進む方向を磁場などによつて変えると電磁波が発生する。これを放射光といい、全国には放射光を作り出すことができる施設が数ヵ所ある。兵庫県の播磨科学公園都市内にある「SPRING-8（スプリングエイト）」もその一つで、円形の実験設備によって高速で電子を回し、特殊な光が生み出される。この光は波長が短く、高いエネルギーを備えている。この放射光を物質に当てる場合、その物質がどう変化するかが、研究のテーマである。



自由電子レーザーを用いた原子の多重電離実験の様子

放射光のパワーによつていろいろな変化が瞬時に起こる。「高いエネルギー」によってたくさんの電子が電離したり、その物質の性質自体が変わってしまった

り……。これらの変化を実用的な物質に対して精密に把握することは難しつ。そこで原子核一つと電子二つができるシンプルな構造のヘリウムなどの変化から、現象の本質を理解するのです」。分子同士を切れてやすくしたり、逆に切にくしたりするなど、反応を制御する方法についても模索している。

放射光を物質の創成や分析に応用する研究は、すでにいろいろな分野で取り組みが進められている。彦坂教授がテーマとするのは、あくまでも、理学的な見地であり、「反応を制御するにはどういった方法論があるのか、どうしてこのような現象が起るのかを探るのが使命」と語る。

放射光はタンパク質の分子の構造解析などにも生かされており、実は物理の基礎研究と医薬学との距離はそれほど遠くない。タンパク質のより高度な構造解析のために自由電子レーザーという放射光よりも強力な光の利用が始まっている。その分析の実現には「この強力な光にさらされる分子にどんな変化が起こるかを調べる必要があり、すばりにそのような離れているが、基礎的な物理の概念は必要だと考え

科学リテラシーを持つてほしい



身近なものの仕組みが知りたい！

子どもの頃から数学が大好き。中学からずっと理系で、建築関係に進みたいと考えていました。当時、家の近くで高速道路の工事をしていて、どうやって出来上がつていくのか気になつて仕方なかった。その影響だと思います。

建築から化学にスイッチしたのは高2の時。きっかけは、授業に出てきた界面活性剤です。教科書に分子の反応が進む様子がイラストで描かれていたのを見て、「分子はこうやって変化するのか」と驚き、「面白い！」と思いました。

自分に興味のある分野はじっくり学びたいので、私は座学がとても好き。基本をしっかりと学び、順序立てて理解しないと前に進めないところがあるんです。もちろん、実験も好きだし面白いですよ。印象に残っているのは卵白に含まれるタンパク質を取り出し、種類別に分けるという



各キャンパスでいきいきと活動する
クラブ・サークルをピックアップ！

クラブ・サークル紹介

Tom's Circle

競技ダンス部



私たちが練習しているのは競技ダンス、つまり社交ダンスを競技化したスポーツです。ペアの協力で作り出される一体感、フロアに舞う煌びやかな衣装、響き渡るミュージック、……その魅力は語り尽くせません。

そんな競技ダンスに魅せられた6名(院生、五福生、杉谷生)が今年も入部しました。社交ダンスはお金がかかると思っている方は、極力活動費を抑えているのでご心配なく。大学で何か新しいことを始めたいと思っているあなた!ぜひ一度見学・体験してみてください。初心者、新入生大歓迎です。院生や上級生も入部可能です。毎週水と木に杉谷キャンパス第2体育室で練習しています。学祭ではデモもしますので是非見にいらしてください。

あおぞらレクリエーションサークル



私たちあおぞらレクリエーションサークルの魅力は、子どもや大学生とレクリエーションを通して遊び、たくさんの笑顔に触れられることです!!今期(4~8月)の活動は、隔週で水曜日、金曜日を行っています。児童館訪問・そのリハーサルを主な活動としています。子どもが好きな人、子どもと関わるのに興味がある人、楽しいこと間違いなし!しかしそれだけではなく、子どもとの接し方や関わり方を、実際に子どもとふれあうことで学ぶことができ、学生間の人脈を広げることもできます。興味がある人はぜひ一度遊びに来てください!待ってます!

物事の根源を追究 物理の面白さを 教養課程で

原子や分子は物の性質を発現する基本的な単位で、これらを理解すれば、身の回りの現象が説明できる。物理は日常とかけ離れてはいるが、物事の根源を追究する基礎的な学問であり、教養課程ではその面白さをあらためて知ることができる。

「文系も含め、物理が苦手な学生も歓迎したい」と幅広い受講を期待している。受験勉強をぐるり抜け、大学は楽しみながら学問を研究していく場だと考えている。大学に入つて物理を学ぶと、「なぜ物理が必要か分かる」と言葉に力を込めた。

教養教育院
教授

彦坂 泰正
ひこさか やすまさ



てある。医学においてはMRI（磁気共鳴画像）の検査が、どういう原理で行われていてか、骨にどのような荷重がかかると骨折が起るか、薬学では細胞膜の電気信号の伝わり方などは物理の知識で初めて深く理解できる。

今年度から全学部の学生が五福キャンパスで教養課程を履修することになり、理・工はもちろん文系学部の学生も一緒に物理の基礎を幅広く受講することができるようになつた。物理を通じて学んでほしるのは「科学リテラシーを持ち、エビデンスを評価できる人になつてほしい」ということ。怪しげな水を飲むと痩せるとか、体にいいなどの情報を鵜呑みにしてしまうと、本当に効果があるのかを見極められることが大切である。

